



Subaru

男声合唱団

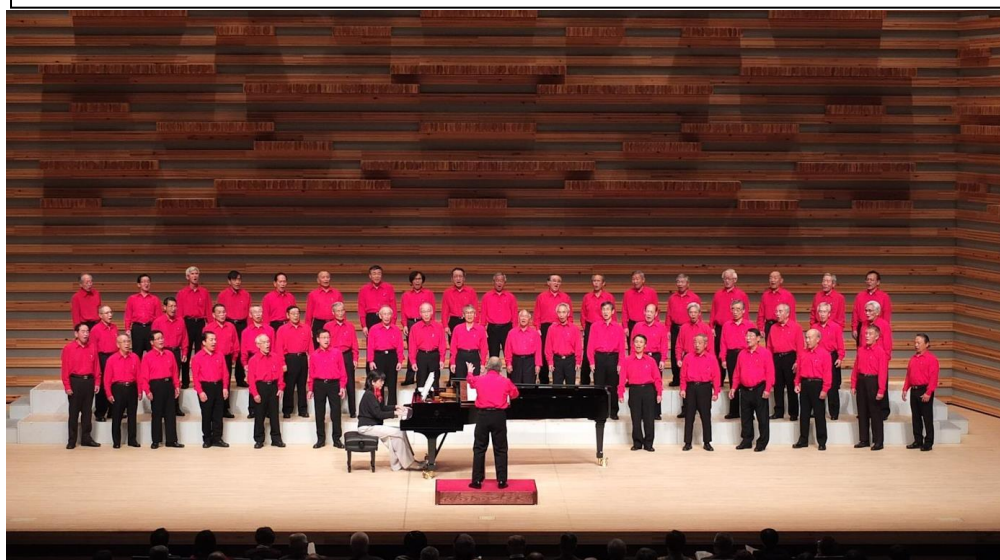
ニュースNo.640

18. 1. 7

新年初レッスン 元気いっぱい！

昴は今年も頑張ります！

1月5日



男声合唱団「昴」第11回コンサート（2017年12月3日豊中市立文化芸術センター大ホールにて）

□ 2018年1月5日(金) 18:00より新年初の定例レッスンが始まりました。

**千秋団長より年初の挨拶**がありました。

「新年明けましておめでとうございます。昨年は昴は第11回コンサートを豊中市立文化芸術センターの素晴らしい大ホールをほぼ満席にして開催できたことを再度皆さんと喜び合いたいと思います。今年、まず第1に、大阪の合唱発表会を突破して、大阪の代表として、みんなで是非2019年1月開催の東京祭典に参加したい。そして昴の次の第12回コンサートを団員を増やして成功させたい。もう一つ大事なことで、それは身体を大事にして！ということ。健康管理を十分してください。健康については、それぞれいろいろありますが、病気も歳も吹き飛ばして、元気にやっていきましょう！」

岡邑さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で、「夕焼け」（男声4部）を昨年12月17日のレッスンに引き続き、2回目のレッスンを1時間かけて行いました。

休憩・連絡報告をはさんで、伊藤副指揮者の指揮で、練習曲「風のマーチ」（谷川俊太郎作詞、石若雅弥作曲、「男声合唱とピアノのための もひとつの歌にも」から）を、詞読み、パート毎のフレーズの譜読み・声の合わせ・・・と入っていきました。

最後に、「2018がんばろおおさかフェスタ」で歌う「こころひとつに」を歌って新年1回目のレッスンを終わりました。参加者は全32名。ピアノ伴奏は西應静さん。元気な昴メンバーが新年早々に声を合わせ、やる気を呼び覚ますレッスンとなりました。

11回コンサートを終え、次の12回コンサートに向けて早急に技術委員会を中心に選曲を行い、レッスンへと、新しい昴の姿を創り上げましょう！

No.640(1/2)



**□連絡・報告事項**

(1) 「うたごえ新聞 2018年1月1・8日号」「音楽会をきいて」に第11回コンサートの記事が掲載されました。(投稿いただいた滝澤康斗さんは(株)ユーラストラベル代表取締役の現職で、2013年から2017年にかけての、ロシアヴォルガクルーズ・アムール河・バイカル湖と中国東北部(旧満州)・モンゴルの合唱交流の旅の企画主催者で、ロシア民謡合唱団「コスモス」の特別団員の方です。)

う た ご え 新 聞 (1959年1月31日) 第三種郵便物認可



▲平和の歌、ロシアの歌、沖縄の歌

**音楽会をきいて**

男声 合唱団 「昂」 第11回定期演奏会  
12月3日 大阪・豊中文化ホール

社会に出たての頃、最初に仕えた社長から「50、60は鼻垂れ小僧」とよく言われ

高年齢者合唱団の迫力

を聞く機会が多い中、男声合唱は貴重だと思つた。その貴重性は合唱曲にも如実に現れ、第一部の「花の歌」「ふんごうこたはな」など普段なかなか聞けない歌の構成はうたごえ協議会傘下ならではのメッセージ性のある平和の歌で、千葉から馳せ参じたかいがありました。

第二部は「歓びのナーダム」で雰囲気が変わり「み

(2) 歓迎！新入団員・向井さん  
昨秋に現役を終えられた若手の向井勝弘さん、65歳です。羽曳野市在住。バリトン所属で歌います。よろしくお願ひします。

(3) 「昂アンケート・第11回コンサートを終えて」の団員向けアンケート  
まだ未提出の団員は大至急提出してください。各パート毎に集約していますので、連絡はパートマネージャまたはパートリーダーまで。

(4) 11回コンサートCDの申し込み受付中です。

(5) 技術部より、先日来「パートバランスとパート間の移動について」検討を重ね、該当のご本人とも相談をしてきました。

た。BR→BS:岡邑・東尾、T2→BR:奥村・西村、T1→T2:中谷の5氏。なお、各パートの役割担当の変更等パート内でご相談願うよう要請がありました。